

しなやかシニアの会が現在の町屋を拠点として借り始めたのは2012年8月です。2000年の立ち上げ時に、いずれは大津の町屋で活動したいと夢を持ち続け実現したのです。

かつて浜大津界隈の商店街は大阪・京都からも多くの方が訪れとても賑やかでした。中には江戸時代から続く老舗もあります。リュエルの家主さんは何代か前から果物問屋を営まれていた大店、今の町屋に建て替えられたのは100年以上前とか。まず入り口の左に横書き右読みで刻まれた「郵便新聞受」が目を引きま

そして玄関に足を踏み入れるとちょっと不思議な感覚になります。実はこの三和土、少し傾いているのです。多くのお客様が入るとのおまじないだそうです。総二階なのでそれぞれの支柱はとても太く、他にも時代を感じる仕掛けが随所に。坪庭や雪見障子、収納板戸に隠された階段、手の込んだ欄間や広い床の間、芸術品のような指物家具の筆笥等々。百聞は一見に如かず、その魅力を確かめ是非リュエルしなやかへお立ち寄りください。

大人の遠足 に参加して

- ♥ 信楽 MUレーダー観測所 見学
- ♥ スカーレットのロケ地を訪ねて



先る10月27日信楽方面に散策してきました。総勢18名で何といてもヨロケ・ツマズキ・コロビの危ないメンバーさんばかりで世話方も気遣い大変だったと思います。全員トラブルなく楽しい一日で有り難うございました。灰色の霞にもやる尾根の重なりを左右にみながら、谷ふかくへ入りこんでゆくと、やがて、急に山が割れて、信楽盆地がぽっかり浮きあがってくる。この瞬間は素晴らしい。これは 水上 勉氏「しがらき物語」の一節です。今は瀬田川沿い下流に走り、瀬田川令和大橋を渡り、関の津トンネルを抜けるともう信楽、近くなりました。使用されていない登り窯 在りし日は千株近くの新を燃やし、千二百度の高温度を保ち、熟知した煙の流れ・灰寡ぶりなど経験とカンで生まれる古信楽焼き、緋色の美とロマンが生まれたと思います。

一方 信楽町神山の地に京大 MUレーダーが設置され高度10~100kmの中層大気を観測されています。門外漢の私には良く理解できませんが、475台のアンテナ素子に驚嘆しました。大狸・小狸に迎えられ、最新の科学技術に触れ、古きものから先端の術まで

信楽は独特の雰囲気でした。皆さん有り難うございました。また運転手さんは地元の人で各窯元に顔がきき便宜を諮っていただき御礼申し上げます。I.O



コロナ禍で僅かながら活動してきている

各倶楽部の様子 その1

麻雀倶楽部

2015年にスタート。頭、指先を使い 更に会話も弾みます。

美味しいお店や健康法、お医者さん等の情報も行き交う大切な場でもあります♪

「賭けない」けれど勝ち負けはある、シニア世代の静かな闘争心も掻き立てられます。コロナ禍の中で、換気と距離などに細心の注意を払い、パイを消毒して行なっています。

体操倶楽部

ゆったり深い呼吸をしながら、全身ストレッチを一時間半ほどします。

年齢、体力など関係なくできるところがいいところです。

(現在はスペースのコロナ対策ができませんので新規募集はしていません。)

予定・お知らせは Home Page に随時のせておりますので、是非、チェックして下さいね。

「しなやかシニアの会」で検索すると出てきます♪ HP: <http://www.shinayakasenior.life.coocan.jp>